

水道事業会計(水道課)

< 成果と今後の課題 >

・平成26年度の給水状況は、給水戸数59,729戸で前年度に比べ670戸の増となり、有収水量は18,023,052 m³で、544,351 m³の減、有収率は83.9%であった。

経営状況については、収入の主体である給水収益が前年度に比べ3.2%減の23億956万6千円となったが、公営企業会計制度改正により長期前受金戻入が新設されたため、総収益は1.3%増の26億1,899万1千円となった。

一方、費用は減価償却費等の増加はあったが、原水及び浄水費、配水及び給水費、総係費などが減少したことから費用全体では24億6,865万7千円となり、総収益・総費用差引き1億5,033万4千円の純利益となった。

・建設改良においては、安定した自己水量を確保するため、気子島水源と江口水源の二重ケーシング工事を施工した。また、漏水対策・地震対策として主要路線等の老朽管布設替え工事を行った。

1. 決算の状況

(1) 収益的収入(税抜き)

(単位：千円)

科目	平成 2 6 年度		平成 2 5 年度		比 較	
	決算額(A)	構成比%	決算額(B)	構成比%	(A) - (B)	(A)/(B)%
営 業 収 益	2,326,512	88.8	2,461,862	95.3	135,350	94.5
給 水 収 益	2,309,566	88.1	2,385,796	92.3	76,230	96.8
受託給水工事収益	1,506	0.1	1,988	0.1	482	75.8
その他営業収益	15,440	0.6	74,078	2.9	58,638	20.8
営 業 外 収 益	227,672	8.7	15,667	0.6	212,005	1,453.2
受取利息及び配当金	573	0.0	582	0.0	9	98.5
長期前受金戻入	213,542	8.2	0	0.0	213,542	皆増
雑 収 益	13,557	0.5	15,085	0.6	1,528	89.9
特 別 利 益	64,807	2.5	106,587	4.1	41,780	60.8
固定資産売却益	64,707	2.5	105,647	4.1	40,940	61.2
過年度損益修正益	100	0.0	940	0.0	840	10.7
その他特別利益	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合 計	2,618,991	100.0	2,584,116	100.0	34,875	101.3

(2) 収益的支出(税抜き)

(単位:千円)

科目	平成26年度		平成25年度		比較	
	決算額(A)	構成比%	決算額(B)	構成比%	(A)-(B)	(A)/(B)%
営業費用	2,235,256	90.5	2,277,394	91.8	42,138	98.1
原水及び浄水費	982,915	39.8	994,057	40.1	11,142	98.9
配水及び給水費	194,149	7.8	201,259	8.1	7,110	96.5
受託給水工事費	1,600	0.1	1,772	0.1	172	90.3
総係費	151,025	6.1	223,779	9.0	72,754	67.5
減価償却費	880,362	35.7	825,186	33.3	55,176	106.7
資産減耗費	24,843	1.0	30,710	1.2	5,867	80.9
その他営業費用	362	0.0	631	0.0	269	57.4
営業外費用	193,841	7.9	198,108	8.0	4,267	97.8
支払利息及び企業債取扱諸費	177,337	7.2	182,462	7.4	5,125	97.2
雑支出	16,504	0.7	15,646	0.6	858	105.5
特別損失	39,560	1.6	5,609	0.2	33,951	705.3
固定資産売却損	8,866	0.3	0	0.0	8,866	皆増
過年度損益修正損	21,775	0.9	5,609	0.2	16,166	388.2
その他特別損失	8,919	0.4	0	0.0	8,919	皆増
合計	2,468,657	100.0	2,481,111	100.0	12,454	99.5

(3) 資本的収入(税込み)

(単位:千円)

科目	平成26年度		平成25年度		比較	
	決算額(A)	構成比%	決算額(B)	構成比%	(A)-(B)	(A)/(B)%
企業債	350,000	53.2	350,000	52.0	0	100.0
負担金	156,345	23.8	105,920	15.7	50,425	147.6
固定資産売却代金	14,379	2.2	2,300	0.4	12,079	625.2
出資金	100,000	15.2	177,700	26.4	77,700	56.3
国庫(県)補助金	37,000	5.6	37,000	5.5	0	100.0
合計	657,724	100.0	672,920	100.0	15,196	97.7

(4) 資本的支出(税込み)

(単位:千円)

科目	平成26年度		平成25年度		比較	
	決算額(A)	構成比%	決算額(B)	構成比%	(A)-(B)	(A)/(B)%
建設改良費	1,087,957	73.5	1,315,174	77.7	227,217	82.7
水道施設費	1,056,637	71.4	1,296,252	76.6	239,615	81.5
資産購入費	31,320	2.1	18,922	1.1	12,398	165.5
企業債償還金	391,750	26.5	378,379	22.3	13,371	103.5
合計	1,479,707	100.0	1,693,553	100.0	213,846	87.4

(5) 平成26年度末起債借入現在高の状況

(単位:千円)

25年度末現在高	26年度中起債額	26年度中償還額			26年度末現在高
		元金	利子	計	
7,592,795	350,000	391,750	177,337	569,087	7,551,045

2. 財務分析表

項 目	算 出 方 法	平成26年度	平成25年度
自己資本構成比率 (%)	$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{繰延収益}}{\text{負債資本合計}} \times 100$	65.5	65.5
固定資産対長期資本比率 (%)	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{固定負債} + \text{繰延収益}} \times 100$	95.8	94.4
流動比率 (%)	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	207.9	339.3
総収益対総費用比率 (%)	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	106.1	104.2
営業収益対営業費用比率 (%)	$\frac{\text{営業収益}}{\text{営業費用}} \times 100$	104.1	108.1
職員一人当り営業収益 (千円)	$\frac{\text{営業収益}}{\text{損益勘定所属職員数}}$	166,179	153,866
職員一人当り有形固定資産 (千円)	$\frac{\text{期末有形固定資産}}{\text{全職員数}}$	894,351	840,397

地方公営企業会計制度の見直しの影響により一部指標に変動がある。

3. 経営分析表

項 目	算 出 方 法	平成26年度	平成25年度
普及率 (%)	$\frac{\text{現在給水人口}}{\text{計画給水人口}} \times 100$	99.5	99.3
有収率 (%)	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総給水量}} \times 100$	83.9	83.9
負荷率 (%)	$\frac{\text{一日平均給水量}}{\text{一日最大給水量}} \times 100$	91.8	90.8
施設利用率 (%)	$\frac{\text{一日平均給水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	66.0	69.0
最大稼働率 (%)	$\frac{\text{一日最大給水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	71.8	75.9
配水管使用効率 (m ³ /m)	$\frac{\text{年間総給水量}}{\text{導送配水管延長}}$	17.5	18.2
固定資産使用効率 (m ³ /万円)	$\frac{\text{年間総給水量}}{\text{有形固定資産}}$	10.0	10.1
供給単価 (円)	$\frac{\text{給水収益}}{\text{年間総有収水量}}$	128.2	128.5
給水原価 (円)	$\frac{\text{経常費用} - \text{受託工事費等}}{\text{年間総有収水量}}$	134.7	133.2
職員一人当り給水人口 (人)	$\frac{\text{現在給水人口}}{\text{損益勘定所属職員数}}$	11,580	10,120
職員一人当り給水量 (m ³)	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{損益勘定所属職員数}}$	1,287,361	1,160,463